

# 株式会社 マエダ



## 贈呈理由

新規店舗の給湯設備に、経済性・環境性に優れた業務用エコキュートを採用



店舗全景

スーパーマーケットの「マエダストア」を運営する株式会社マエダ(青森県むつ市)は、1951年(昭和26年)の創業以来、地域密着型のスーパーマーケットとして地域のお客さまに親しまれている。

### 様々なリサイクル活動

現在、青森県内に30店舗を展開しており、「地産地消」・「地域密着」・「環境問題」を経営理念として掲げ、お客さまの安全と健康と豊かな食生活の実現にむけた経営に取り組んでいる。

また、社会貢献活動や環境問題にも積極的に取り組んでいる。環境問題への対応としては、店舗で発生する生ゴミをリサイクル工場で堆肥にして野菜生産に活用し、生産した野菜を店舗で販売するという食品リサイクルを推進する活動を行っているほか、一般家庭の古紙回収リサイクルや、家庭から排出される

廃油をバイオ燃料として活用するなど、様々な環境活動を行っている。

### 経済性・環境性に優れたオール電化

同社は、2009年(平成21年)に青森県内のスーパーマーケットでは初めてとなるオール電化店舗の「むつ中央店」を新規出店した。その後の出店や店舗リニューアルでもオール電化を採用しており、現在、オール電化店舗は15店舗となっている。オール電化を採用した理由は、CO<sub>2</sub>の削減など環境性に優れていることに加え、経済性が高いことを評価した。また、省エネルギー対策が店舗のコスト削減につながるという観点も評価している。そのため、設計段階からCO<sub>2</sub>の削減と省エネルギー性を意識した店舗設計の検討を重ねている。

至近に出店した店舗やミートプロセスセンター(食肉加工場)では、エネ

ギー効率の高いエコキュートを採用し、これによりさらなるCO<sub>2</sub>の削減や省エネルギー対策につながっている。また、厨房設備に電化厨房システムを採用したことで従業員の利便性や作業環境の向上にも寄与している。

同社は、今後もオール電化による新規出店・店舗リニューアルを進めるとともに、地域に密着したスーパーマーケットとして、お客さまの声を売場に反映し、地域に寄り添う店舗づくりに取り組んでいく。

### 主な蓄熱システム導入実績

- 五所川原北店  
2015年3月  
エコキュート 370ℓ×2台 [三菱電機]
- ミートプロセスセンター  
2016年1月  
エコキュート 560ℓ×2台 [日立アプライアンス]
- 金沢店  
2016年2月  
エコキュート 370ℓ×2台 [三菱電機]
- 三沢店  
2016年3月  
エコキュート 370ℓ×2台 [三菱電機]